

平成 29 年 11 月 25 日

2018 能登リーグについて

1、能登リーグ U-12 運営について

少年サッカーの試合活動は大人のサポートが必要不可欠です。

送迎はもちろんのこと、審判、試合進行や運営などの多くの役割があります。能登リーグにおいても、各チームの保護者さん（3 人程度）に協力を頂きスムーズな試合進行が出来る様をお願いしている次第です。そこで、来年度に向けて本部運営の役割を簡単に整理してみました。

- ・当日のタイムスケジュールの張り出し（後期は印刷するチームを決める）
- ・役員から記録用紙など資料の受け渡し（エントリー表の受付）
- ・本部設営（試合開始 40 分前まで）机・椅子など準備する。（筆記用具持参）
- ・ユニホーム合わせ、エントリー表の確認（第 1 ゲームは試合開始 30 分前）前の試合開始直後に FP と GK がサブユニホームとビブスを持参する
- ・審判員の確認と審判報告書の受付（メンバーチェックはベンチ前）
- ・記録をフレックス 11 に入力、ファイリングした報告書など役員に渡す。
- ・結果報告をリーグ担当チーム代表者に連絡
- ・応急処置、緊急の場合は救急車を手配

2、U-12 本部運営チームについて

前期 9 チームが南部・北部の 2 会場を利用して行う。カレンダーに 1 節～4 節までの運営団 4 チームは仮にチーム名を記入しました。後期 5 節以降はトップ・セカンド・サードの各カテゴリーにて運営を行う。（前期が終了した時点で運営団を連絡します）

今年度の資料を基にチーム運営団を記入してあります。GW と夏休み期間と各チームの主管大会の日程はリーグを組んでいません。

各チーム来年度のリーグ日程案で、都合の悪い日時が確認できれば早めに連絡下さい。

3、会場準備と片付けについて

ピッチメイクは天然芝の場合は第 1 ゲームの両チームと運営チームが協力して行う。

その場合、天然芝を管理下に置くチームに本部運営をお願いする。

人工芝の場合は第 1 ゲームの両チーム、後片付けは最終ゲームの両チームが行う